



第 32 回一般社団法人日本脊椎・脊髄神経手術手技学会学術集会
The 32nd Annual Meeting of the Japan Society for the Study of Surgical Technique for Spine and Spinal Nerves

Spine Leader's Lecture 7

脊椎脊髄外科医を 長く続けるためには

-私の背中を押してくれた人たち、出来事、経験-

2025.

9/20 **±** **15:30-16:00**

ウインクあいち 第2会場 (5階小ホール1)

座 長

三重大学大学院

医学系研究科 運動器外科学・腫瘍集学治療学

准教授

明田 浩司 先生

演 者

岐阜市民病院

整形外科部長

宮本 敬 先生

脊椎脊髄外科医を長く続けるためには
-私の背中を押してくれた人たち、出来事、経験-

岐阜市民病院 宮本 敬 先生

私が医師として仕事をさせていただき、もうすぐ 35 年となります。多大なサポートをいただいた周りの皆様、JPSTSS で知り合った先生方に感謝を表します。現在でも、脊椎脊髄外科は学びの連続です。この領域を選択して非常によかったと感じております。一方、残念なことに、個々の理由がありますが、この職業を途中で辞めるに至った先生方もおられました。やはり、この職業をとりまく環境は厳しいのです。私の場合、それでも尚、自分の背中を押してくれた人、出来事、経験から力をいただき、未だに仕事を続けております。本講演では、自分の背中を押してくれた人、出来事、経験について、紹介させていただきます。“先輩”、“仲間”、“医局”、“逆境”、“学会”、“働き方改革”など、普段の学会ではあまり話題にされないが、この職業を続けるためには非常に大切なことを取り上げます。